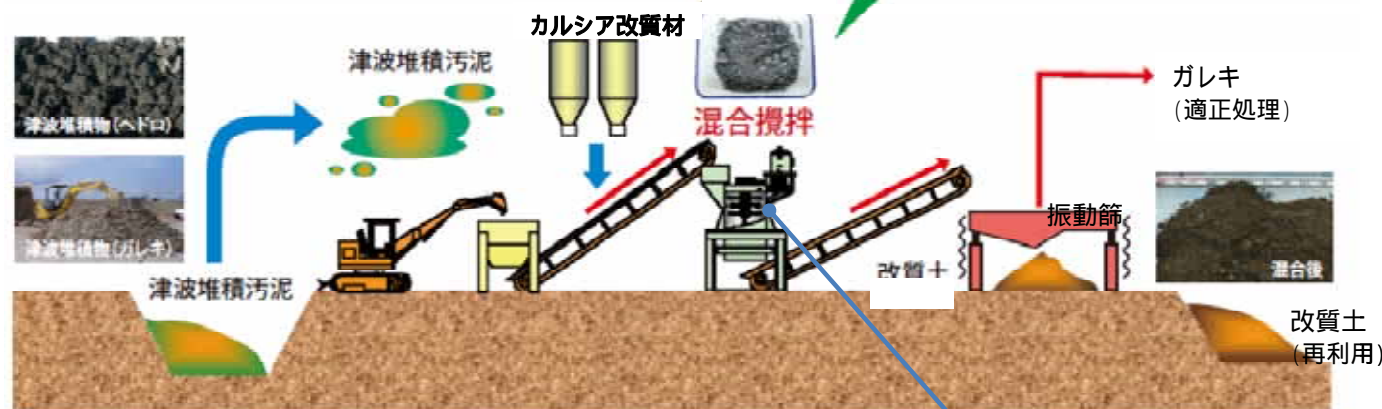
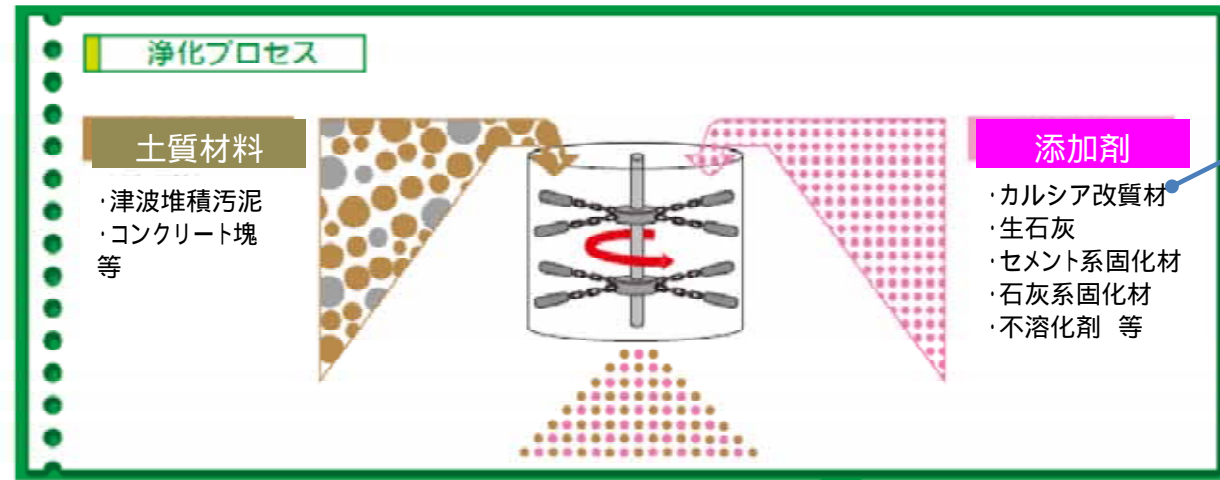


回転式破碎混合工法による津波堆積物(泥土)の再利用

津波堆積物(泥土)に対して、回転式破碎混合装置によりカルシア改質材、石灰等の添加剤を混合攪拌することによって、津波堆積物(泥土)の土質を改良する工法です。



適用

津波堆積泥土 ガレキ等を含む津波堆積物へも適用可

特長

回転式破碎混合工法により津波堆積物(泥土)を復興盛土材料に高効率で改質することができます。

高速回転によるほぐし効果とカルシア改質材の水分調整効果により、津波堆積物に含まれるガレキの高速分別が可能。

カルシア改質材の混合によるセメント改良効果と粒度調整効果により、再泥化することのない高強度な盛土材料への改質が可能。

標準的処理能力

型式	TM-2250	TM-1500
混合能力	200 m ³ /hr	100 m ³ /hr

カルシア系改質材による津波堆積物の土質改善例

泥土改質材(カルシア系改質材)

鉄鋼スラグを原料として成分管理と粒度調整を施した製品です。泥土と混合させ、水硬性強度付加などの土砂性状の改良・改質や、リン酸や硫化物等の富栄養物質の発生抑制ができます。

●カルシア改質土



カルシア改質土の特性

泥土のシリカ分とカルシア系改質材からのカルシウム分が水和固化してカルシウムシリケート系水和物(C-S-H)やカルシウムアルミネート(AFM)が形成されて固化します。



廃棄物処分場
カルシア改質土
廃棄物の投入後、表層材の敷設前にカルシア改質土を覆土、表層材の陥没を防止し、表面の有効活用が可能。

仮設堤防
カルシア改質土盛土
カルシア改質土盛土や鉄鋼スラグ水和固化体製人工石を用いた、かごマット等のブロック体を積み上げ、緊急用の仮設堤防を迅速に築造可能。覆土により、表面への植生も可能。

防災広場
カルシア改質土
津波時の緊急用避難場所として、カルシア改質土を用いて高台を築造。原地盤の液状化が予想される場合は、スラグコンパクションパイルも併用。表層は覆土により、防災の森を造成可能。

防潮堤
カルシア改質土盛土
カルシア改質土盛土を用い、盛土を造成。表層は覆土により、表面への植生も可能。

海面廃棄物処分場
カルシア改質土
廃棄物の投入後、表層材の敷設前にカルシア改質土を覆土、表層材の陥没を防止し、表面の有効活用が可能。

津波泥土の改質処理